

第 43 回けんこう教室開催レポート

3月19日(土)、第43回けんこう教室を開催いたしました。午前はいいにくの本降り、足元の悪い中でしたが、午前午後合わせて200名近くの方々にご参加をいただきました。

今回のテーマは「関節の痛みとリウマチ ～基礎知識から最新の治療まで～」。講師は清水貴子 リウマチ・膠原病内科副部長です。

1枚目のスライドはフランスの画家、ルノワールの絵。彼もリウマチであったと紹介されると、会場からは驚きの声があがりました。その後、膠原病とは、リウマチとはどんな病気か、関節の仕組み、最新の生物学的製剤の紹介や、薬の副作用、リウマチに良いこと悪いこと等、丁寧で具体的な講義が続きました。アンケートを見ると、今回は特に、いま現在リウマチを患っているという方のご参加が多かったようです。「自分のこと」として真剣に聴講している様子が見られました。



講演中の清水医師

恒例のリハビリ体操、血圧測定、また講演後の医療相談にも多くの方のご参加をいただきました。



講演の様子



リハビリ体操

次回、5月21日(土)に開催予定の第44回けんこう教室では、平成28年4月着任の藤井正一医師(消化器外科専門医)が「大腸がんってどんな病気? ～まずは病気を知ろう、そしてその対策を学ぼう～」と題した講演を行う予定です。

どなたでもご参加いただけますので、どうぞお気軽にお申込みください。

※お申込みは TEL:047-375-1111(代) または MAIL:kenko@kaken-hp.or.jp まで。